

## 第7章 有名私立小学校願書サンプル と面接模範解答集

### 7-1 「合格した願書」の記入例はこれだ

入学願書への書き方、記入の仕方について、いかにウンチクを述べたところで、具体的に、願書をお書きになることができれば何にもなりませんね。

そこで、ここでは、弊社で制作を行った学校別の入学願書の記入例を具体的に記載していこうと思います。ここで掲載する記入例は、この願書で実際にその小学校に「合格しました」という方のものに対して、個人情報に抵触しないよう多少のアレンジを加えさせていただいたものです。

勿論、この記入例をそっくりと真似てお書きになっていただいたところで、必ず合格できるという保証はございません。

しかしながら、この願書をもとに「合格」を勝ち取った方がいらっしゃるということは事実ですので、是非ともご参考にしていただき、ここに書かれた内容を皆さんご家庭の教育方針やらお子様の性格に差し替えるだけでもかなり完成度の高い願書を制作することはできるのではないのでしょうか？

ちなみに、ここに掲載させていただくものは、2007年度、2008年度のどちらかの願書の記入例として、

「慶應義塾幼稚舎」

「早稲田実業学校初等部」

「青山学院初等部」

「成城学園小学校」

「成蹊学園小学校」

## 東京女学館小学校（AO 入試）

（願書の傾向）

小学校受験で初めてAO入試の制度を設けた学校です。とにかく願書と面接のみで合否が決まってしまうAO入試だけに、願書に記載するボリュームが非常に多く、B4サイズの用紙の両面に8項目に分かれて質問があります。

設問内容も、2007年と2008年では全く異なる内容となっており、単に「志望理由」ではなく、東京女学館の教育に対しての考えや、子供に質問をしてそこからの反応を記載するなどの設問が出ています。

普段から東京女学館、そして子供の教育に対して興味を持ち、学校研究をしていなければなかなか簡単には記載することができませんし、子供とのコミュニケーションを取ることが非常に重要になってきます。

## 東京女学館小学校（A0 入試） 願書記入例

### 1. 学校案内 P14. 15 に対するご自身の考えをお書きください。

貴校は、どのような生徒を求めているのか、学校としてどのような方向性を目指しているのかということが、このページを拝見して一目ではつきりと理解することができました。なぜならば、このページをすべて拝見しました時に、眼に飛び込んでくる学校の柱、リーダーシップとしての資質、能力を女性に求めるということ。これは、東京女学館が、明治 21 年に創立され、今年で 119 年という長い伝統を持ち、伊藤博文らが東京女学館を創られた思いが、この中に凝縮されていると思いました。私共は、娘に対して常に問題意識を持ち、自ら解決する中で、正しい判断ができるよう子育てして参りました。貴校の「すずかけ」、「つばさ」、「英語教育」を通じて世界に通用する素養を身につけることで、社会貢献できる女性となることを望んでおります。

### 2. 募集要項 P8. 9 に対するご自身の考えをお書きください。

貴校が目指していらっしゃる方向性の中で、小学生のうちに学ばなければいけない 5 つの柱について書かれております。その 5 つの柱を身につけ、段階を置いて、貴校の中にある中学校、高等学校、大学までステップアップしていく毎に、どのような教育をしていくのか、最終的にどのような女性になっていくのかということが良くわかります。娘は蟬の羽化が見たいと父親に早朝の公園に連れて行って欲しいと頼むほど行動力と問題解決意識に富んでおります。

貴校の教育を受ける中で、いろいろな経験を積みながら、進路をじっくりと選択できることに對して、素晴らしさを感じております。そして、今いる自分より、レベルの高いところへ臨む自信をつけ、更に学力を統括できるそのような教育をされているところに、感銘を受けました。

3. 本校のAO型入試に対するご自身の考えをお書きください。

AO入試とは子供の特性を見出し、その能力を最大限に貴校で引き延ばすことが可能かどうかという判断基準で合否が決定される入試と理解しております。

娘は、日本語の読み書きにとっても興味を持っております。幼稚園の行事として、百人一首を行っており、幼稚園や家で練習をしていくうちに、百人一首が好きになりました。日本古来の文化である百人一首や漢字、日本語を読み理解するという日本語の教育をしっかりと行うことで、他の教科の基礎にもつながり、学力の向上を図る基礎となります。その基礎を生かして、日本の文化や英語教育、情報教育などを学ぶことにより、子どもが磨かれていくことを確信しております。

4. 本校の特色はどのようなところにあるとお考えですか。ご自身の考えをお書きください。

女子教育に対して先駆けであり、女性のために新しい未来を切り開くことを目指して、リーダーシップの育成や海外進出ができる女性の育成を教育方針に掲げ、実際に行っていることが貴校の特色であると考えております。

また、貴校独自のカリキュラムであります「すずかけ」、「つばさ」はもちろん、実際に海外で利用できる「英語」教育や、「ディベート」の教育にも力を入れていらっしゃる場所にも大きな魅力を感じております。私共は、コミュニケーションを図るためには、自分の意見を伝え、相手の意見も受け入れることが大切だと考えておりますので、「ディベート」の教育に関しましては、日本語の教育を受けていく中でも、大切であると考えております。また、日本人は日本人の文化を残しつつも、海外へ向けて自分の主張をできるようにすることで、相手の主張を受け入れることのできる能力を身につけることができるという観点からも、貴校の「ディベート」教育に対して、大きな魅力を感じております。